

品川区がん対策推進計画 最終評価の方法について

品川区では、しながわ健康プラン 21 の評価方法とも整合を図りつつ、「指標の評価」と「基本施策の判定」の2段階で最終評価を行います。

①指標の評価

- 「策定時の値」と「現状値」の差により評価します。
- 「策定時の値」から「現状値」への変化の割合（増減率）について、5%基準に評価を行っています。

$$\text{増減率 (\%)} = (\text{現状値} - \text{策定時の値}) / \text{策定時の値} \times 100$$

【評価の区分】

指標の評価		意味		点数
		目標が「増加」など	目標が数値	
a	改善	増減率が指標の目指す方向に対して+5%以上	目標を達成した	1点
a'		協議のうえで判断	目標は達成していないが、増減率が指標の目指す方向に対して+5%以上	
b	横ばい	増減率が指標の目指す方向に対して±5%未満		0点
b'		協議のうえで判断 ※策定時と現状値が変わらない結果であるが、今後改善していく 必要があり課題となるもの		
c	悪化	増減率が指標の目指す方向に対して-5%以上		-1点
-	評価不能	データがとれない等の理由により評価不能		-

【プロセス指標に関する評価について】

基本目標2 (2) がん検診の質の向上に関する取り組み ③プロセス指標の活用

プロセス指標の評価については、他の指標と異なり策定時の指標がないことや、目標値として国の目標値と許容値の両方が設定されているものはどちらかを基準に評価を行っていくのかなど、他の指標と一律に評価ができません。そのため、目標値や許容値と比べてどうであったかの結果を示しています。

②基本施策の判定

- ①で行う各指標の評価を得点化し、平均点により判定します。（各評価の得点は前ページの区分に記載）

【判定の区分】

基本施策の判定		各指標の評価の平均点
A	改善	0.5点以上
B	横ばい	0点以上 0.5点未満
C	悪化	0点未満
D	評価不能	判定不能

■評価、判定の例

(例) 基本目標1 基本施策(1) がん予防に関する生活習慣の普及啓発の推進
取り組み①～⑥

指標	策定時	目標値	現状値	増減率	評価 (得点)	平均点	判定
成人の喫煙率	18.0%	12.0%	11.9% (目標値達成)	-33.9%	a (1点)	0.43点	B
週5日以上かつ1日に2合以上飲む人の割合	16.3%	15.5%	11.5% (目標値達成)	-29.4%	a (1点)		
「家庭での味付けは外食と比べて薄い」と感じている人の割合	61.9%	64.9%	57.8%	-6.6%	c (-1点)		
野菜を1日5皿(350g)以上食べる人の割合	2.8%	増加	3.3% (目標値達成)	17.9%	a (1点)		
日常生活の中で意識して体を動かしている人の割合	70.6%	74.1%	72.2%	2.3%	b (0点)		
普通体重を維持している人の割合	67.7%	71.1%	68.2%	0.7%	b (0点)		
HPVワクチン接種率	0.67%	増加	24.2% (目標値達成)	3511.9%	a (1点)		